

活用方針

活用方法については、次の5つの柱を立て「旧森家活用検討ワーキング」などで、詳細の検討を続けてきました。

《活用の5つの柱》

1.歴史を受け継ぎ、活かす

空き家活用の拠点としての場、古き良きものを体験する場

2.まちに開く

住民にとっての公園的な場・地域の居場所、観光客にとっての休憩所的な場

3.新しいことを生み出す

新規事業をサポートする場、気軽に新しいことをはじめる場

4.人、ものを育てる

町内と町内／町外の人をつなぐ場、行動を起こす人材を育てる場

5.情報をやり取りする

人と会って情報を伝えあう場、町を知ることができる場

